

区 長 会 協 議 事 項 令和8年9月25日(金) 9:00～ 役場会議室		資料	配布	公民館設置	防災行政無線	SS TV	担 当 課 等
1	令和8年度 議会報告会の実施について（10月28日～10日29日）				有	有	和泊町議会副議長
2	管内における刑法犯認知件数及び交通事故発生状況について	有					沖永良部警察署
3	12月登録審査申込依頼の説明について	有					JAあまみ 沖永良部畜産課 （赤地）
4	令和8年度赤い羽根共同募金運動への協力について	有	有				社会福祉協議会 （村山）
5	「11/3文化の祭典の開催」、「9/26 月見で野あしびの開催」について	有		有	有	有	教育委員会 （太）
6	第64回和泊町農業祭開催に伴う各種申込について	有				有	経済課（森）
7	令和8年秋の農業事故ゼロ運動について	有			有		経済課（浅井）
8	「厚生連検診の字内放送」、「厚生連検診の送迎者」について	有			有	有	保健福祉課（川畑）
9	インフルエンザ及び新型コロナウイルスワクチン定期接種について	有	一部世帯			有	保健福祉課（撰）
10	オレンジ・ランプDVD貸出について（団体向け）	有				有	保健福祉課（大栄）

※次回の区長会は令和8年10月26日（月）午前9時から役場会議室で行う予定です。

JAあまみ沖永良部畜産課
TEL 92-0434
FAX 92-1192
担当 赤地 清太

令和8年9月25日

各 字 区 長 殿

和泊町共同募金委員会
会 長 宗 武 彦
< 公 印 省 略 >

令和8年度赤い羽根共同募金運動への協力について（お願い）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会の募金活動につきましては、平素より格別なご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、今年も10月1日から12月31日までの3ヶ月間、「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに、共同募金運動が全国一斉に実施されます。共同募金は、住民相互の助け合いの精神を基調とし、地域福祉の推進を図るとともに、だれもが住みなれた地域で安心して暮らすことの出来る福祉社会の実現を目的としています。

つきましては、本運動の趣旨をご理解いただき、住民の皆様への周知及び募金の取りまとめ等につきまして、ご協力を賜りますようお願い致します。

記

1. 運動実施期間

- 1) 赤い羽根共同募金運動 10月 1日から12月31日まで
- 2) 歳末たすけあい運動 12月 1日から12月31日まで

2. 募金の目的

- ・共同募金は地域福祉活動推進に必要な資金確保を目的とした、※計画募金です。

※計画募金とは、次年度に県内及び町内で実施する地域福祉事業に必要な資金を計画し、目標額を設定して行う募金です。今年度和泊町の目標額は1,550,000円となっております。

3. 募金の使途

< 鹿児島県 >

- ・ 社会福祉施設の整備
- ・ 火災等の被災者への見舞金 など

< 和泊町 >

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・ 高齢者介護予防活動支援 | ・ 福祉団体活動支援 |
| ・ 各小中学校のボランティア活動支援 | ・ 要援護者見守り活動支援 |
| ・ 地域ボランティア活動支援 | ・ 生活困窮者等への歳末見舞金 など |

4. 令和8年度赤い羽根募金・歳末たすけあい募金運動

1) 区長会を通じて行う戸別募金

【戸別募金実施方法】

①募金は皆様の善意によるものであり、金額を一律に設定するものではありませんが、募金目標額の達成に向けて、1世帯500円を目安にご協力をお願いしております。

②令和8年度目標額の設定について

募 金 種 類	金 額
赤い羽根募金（一般募金）	1, 2 5 0, 0 0 0 円
歳末たすけあい募金	3 0 0, 0 0 0 円

③募金活動に使用するもの

- ・赤い羽根共同募金運動啓発用チラシ
- ・赤い羽根
- ・戸別募金用領収書

④戸別募金の納入期限について

赤い羽根共同募金運動は、12月31日までとなっておりますが、12月からは、歳末たすけあい運動の一環として、本町では、法人募金運動や街頭募金運動等が展開されるため、11月区長会までの納入にご協力をお願い致します。

2) 法人募金 (12月 8日 (火) 予定)〔協力団体〕民生委員児童委員協議会

3) 歳末たすけあい街頭募金 (12月下旬 予定)

〔協力団体等〕

民生委員児童委員協議会、地域女性連絡協議会、沖永良部高等学校
和泊中学校、城ヶ丘中学校、和泊小学校、国頭小学校、大城小学校、
内城小学校の児童生徒、一般ボランティア、社協職員

5. 令和7年度 募金実績について

募 金 種 類	募 金 額	募 金 種 類	募 金 額
戸 別 募 金	653,748円	そ の 他	78,173円
街 頭 募 金	240,794円	合 計	1,380,050円
法 人 募 金	343,173円	令和7年度目標額	1,550,000円
職 域 募 金	64,162円	目 標 達 成 率	89.03%

○戸別募金実績一覧 (字別)

報告	募金額	報告	募金額
和泊字	120,000円	玉城字	47,500円
和字	19,448円	大城字	27,500円
手々知名字	42,000円	皆川字	7,500円
上手々知名字	20,500円	古里字	25,000円
喜美留字	70,500円	内城字	10,500円
出花字	24,500円	瀬名字	16,500円
伊延字	8,500円	永嶺字	15,000円
畦布字	31,000円	仁志字	8,000円
国頭字	79,300円	谷山字	7,000円
西原字	30,000円	後蘭字	12,000円
根折字	31,500円	合計	653,748円

○法人募金実績一覧 【下記 58事業所にご協力いただきました。ありがとうございました。】

(株) 福山花店 あまみ農協和泊事業本部 山田海陸航空 (株) (株) 新協 (株) 盛建設 観光ホテル東
 エトセトラあきた 髪工房和 朝戸医院 白百合調剤薬局 (有) 古波倉商店 (有) 前田電設
 (有) 城乃屋 ビジネスホテルうぐら浜 MODEHAIR (モード) オキサン (有) たまり文具店
 (株) 大坪運送店 町田医院 しらゆりの園 (有) スーパー山下 (有) 山下技工 (株) 池下建設
 金沢電器 (株) ニッコウ企画(旧グレイス) (株) 速水電機 (株) 伊集院 エディオン沖永良部店
 (有) きくや商事 永良部ガス事業協同組合 (有) 末川商事 南洲堂 (株) 町田建設 福嶺建材店
 沖永良部生コンクリート (株) (有) 菅村商店 平村板金塗装工場 伊地知モータース
 (株) 南国きのこ苑 (有) 東建築板金 (有) 谷山産業 池田サエ商店 沖永良部急便
 パーラー123和泊店 (株) ワコー商事 永照農産 沖永良部酒造 (株) 有村商事 (株)
 南栄糖業 (株) (有) ヤマシ農産 (株) ホンダプリモ大島 (有) TOYO 商事部 アートハウジング
 (有) 喜建設 (有) 林オートサービス 天理教上玉栄分教会 高鮮魚店 (有) 沖永良部農材
 計 58 事業所※順不同

6. 令和7年度配分金実績について

○歳末たすけあい募金配分金78,000円（歳末募金73,000円+NHK歳末5,000円）

対 象 世 帯	支 出 額	配分世帯数
在 宅 障 害 者 世 帯	33,000円	11世帯
母 子・父 子 世 帯	9,000円	3世帯
父母のいない児童	0円	0世帯
生 活 困 窮 世 帯	6,000円	2世帯
寝 た き り 老 人	9,000円	3世帯
そ の 他	21,000円	7世帯
合 計	78,000円	26世帯

7. 災害見舞金について

災害などで被害を被った世帯へ支援しています。

（死亡者：¥18,000・全焼全壊：¥15,000：半焼半壊¥10,000）

○令和7年度 死亡者：1件 全焼：1件

8. 令和8年度 赤い羽根共同募金配分金による助成金について

団体名	活動名	配分金
和泊町民生委員児童委員協議会	和泊町民生委員児童委員協議会活動	100,000円
国頭 なんでもやったらう会	お年寄りの生き生き活動	92,000円
移動子ども食堂ヨーティフー	子ども食堂・地域交流活動	50,000円
和泊町地域女性連絡協議会	資源循環と子どもたちの幸せのために 『古着でワクチン』	44,000円
サロン赤水	サロン	15,000円
社会福祉法人和泊町社会福祉協議会 ボランティアセンター運営事業	和泊町学校ボランティア活動普及事業	240,000円
社会福祉法人 和泊町社会福祉協議会	シニアはつらつ教室開催事業	300,000円
喜和会	見守り助け合い 手を取り合う笑顔と結いの字	24,000円
古里女子会	スマートフォンや方言講座をとおした地域交流	57,050円
LUMINA（ルミナ） 一本質が光る場所ー	親子と地域をつなぐ「気づきと対話」の居場所 づくり	120,000円

助成金決定総額	1,042,050円
---------	------------

お問合せ先 和泊町社会福祉協議会 地域福祉課 和泊町共同募金委員会 担当 村山 0997-92-0877
--



和泊町文化協会設立50周年記念 地域文化と新たな文化の交流

令和8年度

文化の祭典

入場無料

パフォーマンスアーティスト
K@ITO



海外でも評価されたマジック

SPECIAL GUEST
ゴールデンボーイズ
すべてがゴールデンな男たち



日本トップクラスの
ジャグリング芸

大道芸人
ひろと

文化の祭典

12:30開演(12:00開場)

舞台発表
大道芸ステージ

記念式典・祝賀会
2026.11.3やすらぎ館
関係者には案内文を送付いたします。



2026
11.3
あかね文化ホール

教育委員会事務局：
0997-92-0300



※文化協会青年部より
イベントサポートスタッフ募
集中です！私達と一緒に町のイ
ベントを作り上げませんか！参
加希望の方はいつでも声をかけ
てください！



日本に数人のバランスマジック

大道芸人
ワクワクボ-ボ



ギネス記録保持者パフォーマー

スマイリーシゲ



和泊町文化協会
設立50周年記念

十五夜お月様

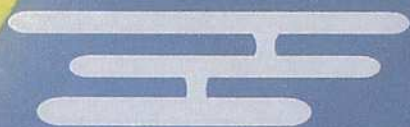


9 / 26

月出17:53 (土)

開場17:00

開演17:45



月見で野あしび

笠石海浜公園野外ステージ

主催：和泊町文化協会青年部

☆民謡・伝統芸能・島唄・踊りなど
島の文化を感じながら【一重一瓶】
で楽しく夜を過ごしませんか。

☆三線持参して、自由な演奏を楽しんでもOK
※飲物やイスなどは各自ご持参ください。

【一重一瓶とは】

各自が料理を詰めた重箱（一重）と、お酒
などの飲み物（一瓶）を持ち寄り、お墓の前
で集落の行事で集まって共に分ち合って飲
べる伝統的な持ち寄り宴会の習慣

和泊町教育委員会事務局 TEL92-0300

強風・雨天時は中止、少雨決行！
延期はありません



和泊町文化協会

令和8年9月25日

各字区長 殿

和泊町農業祭運営実行委員会
会長 竹下 泰弘

第64回和泊町農業祭開催に伴う各種申込みについて

時下、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日頃から本町農政に御理解、御協力を賜り感謝申し上げます。
さて、標記の件について、下記のとおり募集しますので各字において周知くださいますようお願いいたします。

記

1 第64回和泊町農業祭

日 時：令和8年11月23日（月・祝日）

【式典】9:30より 【バザー及びステージ】式典終了後

場 所：和泊町役場庁庭 ※雨天時（JA あまみさといも選果場予定）

2 むら自慢芸能大会（和泊町役場庁庭 13:00より）

団体数：例年どおり各字からの参加をお願いします。

出演費：各団体に対して金一封（15,000円）を贈呈します。

その他：10月区長会時に出演順・リハーサル順の抽選会を実施します。

3 出店申込みについて

出店内容：野菜や切花、苗、食品等（なるべく地元農林水産物を使用）

そ の 他：申込書の注意事項を確認して申込みしてください。

【提出先・問い合わせ先】

和泊町農業祭運営実行委員会
（役場経済課内）

担当 森・南・大吉

TEL 0997-84-3518

FAX 0997-92-2935

9月区長会事項

令和8年秋の農作業事故ゼロ運動 推 進 要 領

1 目 的

農作業が盛んになる9月～10月を「秋の農作業事故ゼロ運動」の実施期間として、広く県民へ農作業事故防止のための啓発活動を実施する。

近年、農業機械の転落・転倒、作業機への巻き込まれによる事故が多くを占めていることから、「危険箇所の確認・回避」「トラブル発生時のエンジン停止」及び「熱中症の予防」などの啓発を行い、安全対策の徹底を図る。

併せて、近年、ドローンを中心とした無人航空機の利用が拡大しており、当運動での安全対策の啓発を図る。

2 期 間 令和8年9月1日（火）～10月31日（土）

3 主 催 鹿児島県

4 共 催 鹿児島県農業機械連絡協議会、鹿児島県農業機械士連絡協議会、 鹿児島県農業環境協会航空事業部会

5 運動スローガン

忘れていませんか？安全対策

～徹底しよう！農業機械の転倒・巻き込まれ対策と熱中症対策～

6 啓発事項

- (1) ほ場周辺の危険箇所を確認し、改善・補強又は回避行動を実施しよう。
- (2) トラクタに安全キャブ・安全フレームを装着し、運転時にはヘルメット、シートベルトの着用を徹底しよう。
- (3) 詰まりや作業機停止などトラブル発生時には、エンジンを止めて対処しよう。
- (4) 農業者（特に高齢農業者）へ、家族や知人の方からの「声かけ」を実施しよう。
- (5) こまめに休憩や水分補給を行うなど、熱中症を予防しよう。
- (6) 無人航空機利用の農作業では、作業前に、ほ場周りの障害物や風向きを確認し、接触・飛散事故を防止しよう。

忘れていませんか？ 安全対策



機械の転落・転倒防止
シートベルトの着用
ヘルメットの着用



令和8年 秋の農作業安全啓発活動推進中！

運動期間 令和8年9月1日～10月31日

鹿児島県・鹿児島県農業機械連絡協議会
鹿児島県農業機械士連絡協議会
鹿児島県農業環境協会航空事業部会

デザイン／令和7年度農作業安全ポスターデザインコンテスト 日本農業新聞賞 藤路結月
企画・編集・制作／（一社）日本農業機械化協会 転載・複製・転用を禁ず。



令和8年9月18日

各字区長 殿

保健福祉課長

「厚生連健診」の字内放送について（依頼）

時下、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素から保健福祉行政に御協力を頂き、感謝申し上げます。

さて、標記について、下記のとおり字内放送をお願いいたします。

御多忙中、お手数をおかけしますが、字民への周知及び受診勧奨のため、御協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

記

1 各字健診日（前日夕、当日朝）

放送内容（案）

「厚生連健診」についてお知らせします。（明日・本日）、やすらぎ館において厚生連健診を実施します。御自身の健康状態の把握、健康管理のためにも1年に1回は健診を受けましょう。

2 健診最終日 10月20日（前日夕、当日朝）

放送内容（案）

「厚生連健診」についてお知らせします。（明日・本日）、やすらぎ館において厚生連健診を実施します。（明日・本日は健診の最終日です。まだ、受診されていない方は受診するようにお願いいたします。御自身の健康状態の把握、健康管理のためにも1年に1回は健診を受けましょう。

【問合せ先】和泊町保健センター

電話：0997-84-3526

令和8年9月18日

各字区長 殿

保健福祉課長

令和8年度 厚生連健診時における送迎車運行について（依頼）

時下、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素から保健福祉行政に御協力を頂き、感謝申し上げます。

標記の件について、字民への周知のため、字内での放送をお願いいたします。御多忙中、お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

1 対象者

国頭小学校区・大城小学校区・内城小学校区の町民で健診会場までの移動が困難な方 等

2 集合場所・送迎時間

各字公民館に 朝7時 もしくは 朝8時 集合 … 別紙参照

3 申込締切

10月2日金曜日まで

4 申込場所

保健センター 電話：0997-84-3526

5 放送内容（案） ※国頭小学校区・大城小学校区・内城小学校区の字のみ

保健センターから、厚生連健診期間中の送迎車の運行についてお知らせします。健診会場であるやすらぎ館までの移動が困難な方を対象に、健診当日に各字公民館とやすらぎ館までの送迎を行います。申込が必要となりますので、ご希望の方は、10月2日金曜日までに保健センターへご連絡ください。



厚生連健診送迎車のお知らせ 字公民館 ⇔ やすらぎ館

対象地区：国頭・大城・内城小学校区にお住まいの方

集合場所：各字公民館

集合時間： **7時集合** →受付時間6：30～7：30に受診される方

8時集合 →受付時間7：30～9：00に受診される方

申込方法：事前予約が必要：**10月 2日（金）**まで

保健センター（0997-84-3526）まで御連絡ください



インフルエンザ予防接種助成に関するお知らせ

定期接種のＢ類疾病に位置付けられ、個人の発症や重症化を予防し、併せてそのまん延防止に資することを目的として実施します。
ワクチン接種は強制でもなく、接種の努力義務もありません。

▶ 助成期間：令和８年１０月１日（木）～令和９年１月３０日（土）

※接種開始時期は医療機関によって異なりますので、各医療機関へご確認ください。



▶ 接種場所：島内各医療機関

対 象 者 (和泊町に住所を有する者)	自己負担額	そ の 他
① 65 歳以上の者	1,000 円～	予診票の個別配布はありません。 各医療機関窓口にて予診票をお渡ししています。 助成券は必要なし。
② 60 歳以上 65 歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に一定以上の障害を有する者 ※医師の診断書又は身体障害者手帳の写しが必要	1,000 円～	保健センター窓口にて助成券の申請が必要です。
③ 1 歳以上 18 歳以下の者	1,500 円～	
④ ①～③に該当する生活保護世帯の者	な し	

※ 自己負担額・接種可能期間は医療機関によって異なりますので、各医療機関にご確認ください。

※ 島外・県外で接種希望の方、すでに接種した方（助成期間内）は保健センターまでご連絡ください。

※ ①～④以外の 19 歳～64 歳の方への助成はありません。

※ この助成は当該年度 1 人 1 回限りです。

【問合せ】和泊町保健センター（役場 1 階 3 番窓口）
TEL：0997-84-3526

インフルエンザワクチンの効果と副反応

今回接種するワクチンは、インフルエンザ感染症の発症、または症状の重症化等を予防するためのワクチンです。インフルエンザワクチン接種後に、下記のような副反応があらわれることがあります。

- ショック・アナフィラキシー（冷汗が出る、顔面蒼白、動悸、全身のかゆみ、めまい、喉のかゆみ、手足が冷たくなる）
- 注射部位症状（注射した部位の痛み・腫れ、発赤、紅斑など）
- 全身症状（発熱、頭痛、疲労、筋肉痛、関節痛、吐き気、嘔吐、悪寒など）

これら以外の症状が副反応として出る可能性があります。接種後、普段と変わったことがあった場合は、医師に相談してください。

予防接種を受けるにあたり医師とよく相談しなければならない人

下記にあてはまる方は、本ワクチンの接種について注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液の病気などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受け接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

健康被害救済制度について

予防接種によって、極めてまれに重い副反応が生じることがあり、このような健康被害に対して救済制度が設けられています。

定期の予防接種後に健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく健康被害救済制度、任意の予防接種後に健康被害が発生した場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済制度の対象になります。

※詳細は厚生労働省ホームページをご確認ください。



新型コロナ予防接種助成に関するお知らせ

令和6年度からは季節性インフルエンザと同様の B 類疾病の定期接種に位置付けられ、個人の発症や重症化を予防し、併せてそのまん延防止に資することを目的として実施します。ワクチン接種は強制でもなく、接種の努力義務もありません。

▶ 助成期間：令和8年10月1日（木）～令和9年1月30日（土）

※接種開始時期は医療機関によって異なりますので、各医療機関へご確認ください。

▶ 接種場所：島内各医療機関

対 象 者 (和泊町に住所を有する者)	自己負担額	そ の 他
① 65 歳以上の者	3,000 円～	予診票の個別配布はありません。 各医療機関窓口にて予診票をお渡ししています。 助成券は必要なし。
② 60 歳以上 65 歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に一定以上の障害を有する者 ※医師の診断書又は身体障害者手帳の写しが必要	3,000 円～	保健センター窓口にて助成券の申請が必要です。
③ ①、②に該当する生活保護世帯の者	な し	



※ 自己負担額・接種可能期間は医療機関によって異なりますので、各医療機関にご確認ください。

※ 島外・県外で接種希望の方、すでに接種した方（助成期間内）は、保健センターまでご連絡ください。

※ この助成は当該年度1人1回限りです。

【問合せ】和泊町保健センター（役場1階3番窓口）

TEL：0997-84-3526

新型コロナワクチンの効果と副反応

今回接種するワクチンは、新型コロナ感染症の発症、または症状の重症化等を予防するためのワクチンです。新型コロナワクチン接種後に、下記のような副反応があらわれることがあります。

- ショック・アナフィラキシー（冷汗が出る、顔面蒼白、動悸、全身のかゆみ、めまい、喉のかゆみ、手足が冷たくなる）
- 血管迷走神経反射（立ちくらみ、血の気がひく、気を失う）
- 心筋炎・心膜炎（胸の痛み、動悸、むくみ、息切れ、浅くて速い呼吸）
- 注射部位症状（注射した部位の痛み・腫れ、発赤、紅斑など）
- 全身症状（発熱、頭痛、疲労、筋肉痛、関節痛、吐き気、嘔吐、悪寒など）

これら以外の症状が副反応として出る可能性があります。接種後、普段と変わったことがあった場合は、医師に相談してください。

予防接種を受けるにあたり医師とよく相談しなければならない人

下記にあてはまる方は、本ワクチンの接種について注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液の病気などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受け接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

健康被害救済制度について

予防接種によって、極めてまれに重い副反応が生じることがあり、このような健康被害に対して救済制度が設けられています。

定期の予防接種後に健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく健康被害救済制度、任意の予防接種後に健康被害が発生した場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済制度の対象になります。

※詳細は厚生労働省ホームページをご確認ください。





鑑賞機材 (DVD) を
貸し出します! (*団体向け)

料金: **無料**

※要予約 (詳細は町HPもしくは地域包括支援センターまで)

実話をもとに描く、
やさしさに満ちた希望と再生の物語
**あなたの字や仲間と上映会を
開催しませんか?**

(令和9年2月26日午後5時申込締切)

〈申込・問合せ〉

和泊町地域包括支援センター

TEL: 92-1651

または右記QRコードにて
ご予約ください。

